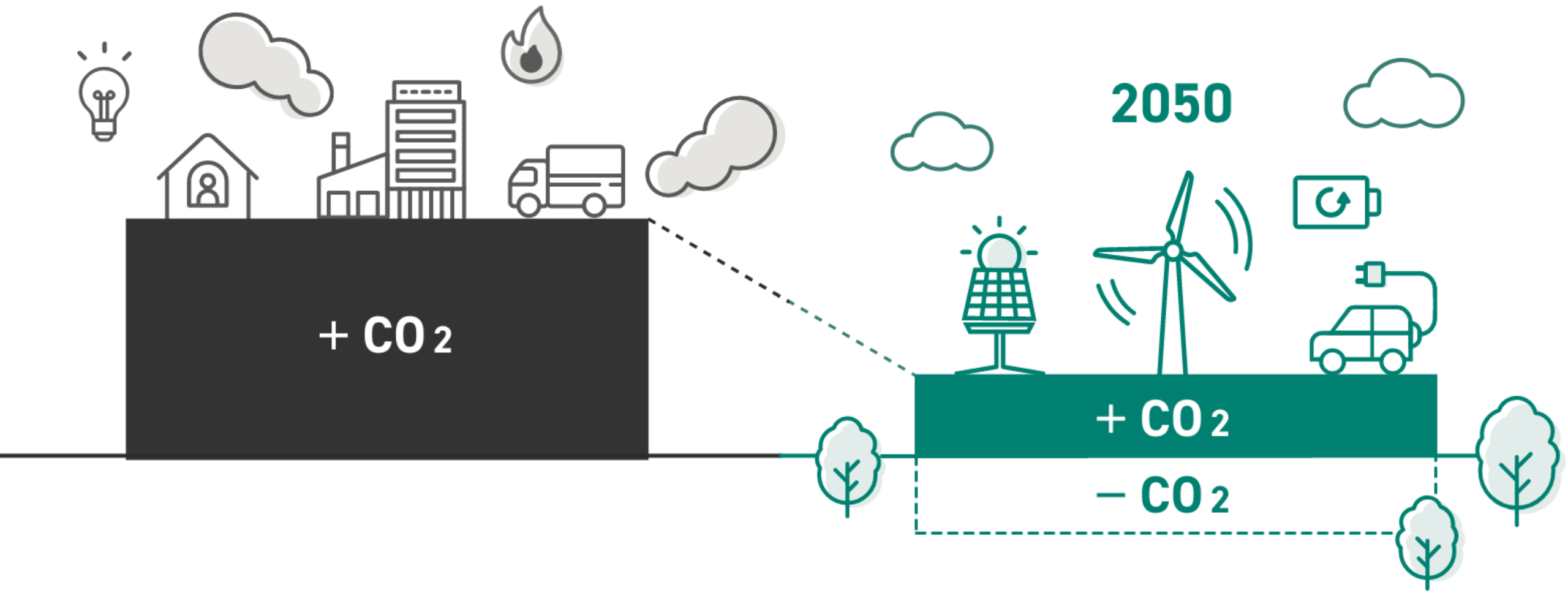
熊本県錦町

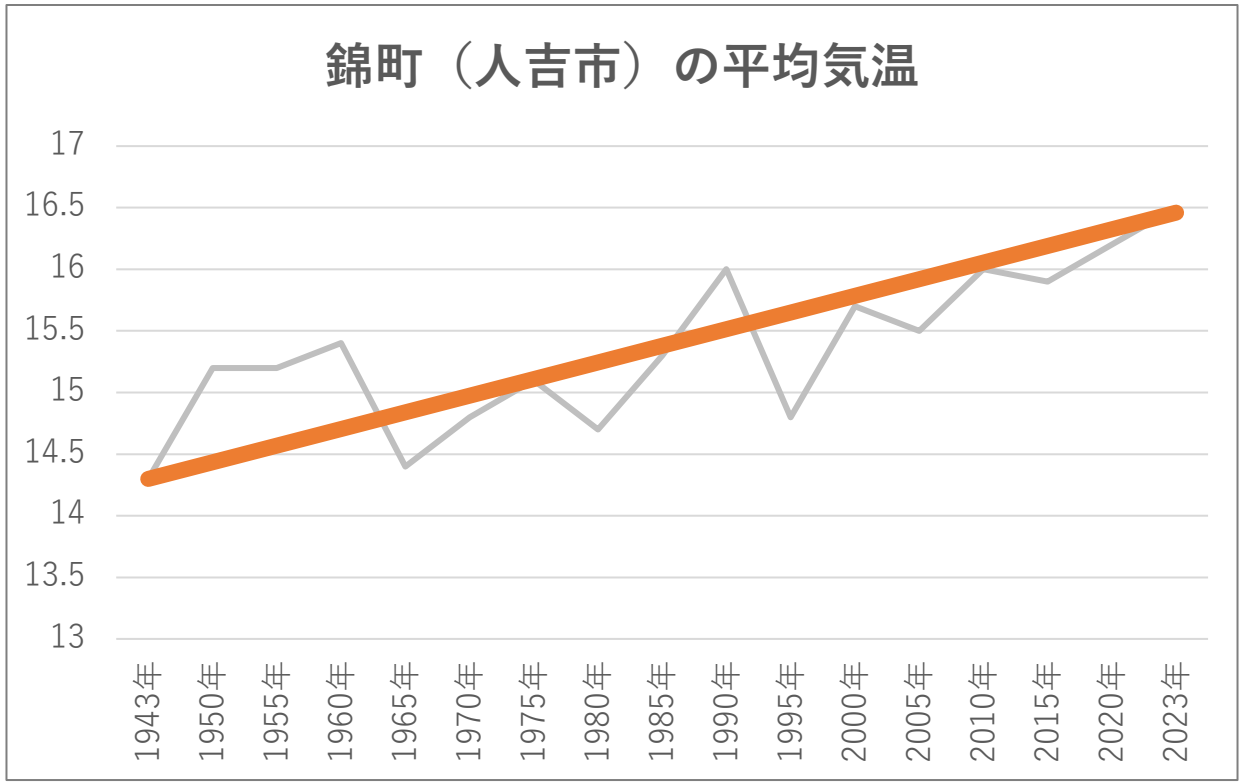
「2050年カーボンニュートラル」実現プロジェクト



○熊本県錦町の状況

- 錦町（人吉市）の平均気温は、1945年以降2.2℃上昇しており、**特に1990年代以降、高温となる年が頻出**しています。
- 近年、国内外で様々な気象災害が発生しています。気候変動に伴い、今後、豪雨や猛暑のリスクが更に高まることが予想されます。
- 錦町においても、**令和2年に大水害に見舞われ**、農林水産業をはじめとする産業・経済活動等に大きな影響が生じました。

こうした状況は、もはや単なる「気候変動」ではなく、私たち人類や全ての生き物にとっての生存基盤を揺るがす「**気候危機**」だと考えています。



※出典：気象庁データベース

浸水した住宅

倒壊した橋梁

○熊本県錦町の取り組み

- カーボンニュートラルの実現に向けて、誰もが無関係ではなく、あらゆる主体が取り組む必要があります。
- 将来の世代も安心して暮らせる、持続可能な経済社会をつくるため、**錦町では町・企業そして住民一人一人ができることから取り組んでいます。**

バイオマス発電所の誘致

メガソーラーの推進

EV充電器の設置

RVパークの設置

ごみの分別アプリの導入

バケワークモデル事業

環境に配慮しつつ、観光プロモーションにも力を入れています。

錦太郎

○環境配慮型モビリティの導入状況と課題

- 令和5年度に**災害時電気供給自動車整備事業**を実施。
- 豪雨災害の経験を踏まえ、有事の際の電源確保とCO2削減効果が期待される**PHEV車両（1台）を配備**。

課題

- **取組みを加速させたいが、予算不足により複数台の導入ができない。**
- **現在利用中の公用車が老朽化しており、早急に更新が必要。**

錦町の取り組みを応援してください！！